

議員活動の目標（公約）

令和5年度分（令和5年9月～令和6年3月）

選挙公報による公約とともに、適正な議会・議員の役割を果たすために、前年の自己評価による反省点や課題などを翌年の議会・議員活動の目標（公約）として、平成19年から公表しています。本年度は任期

満了に伴い前期（4月から8月）、後期（9月～翌年3月）に分けて目標設定を行い、9名の議員から総数128項目（昨年度：9名提出 161項目）が提出されました。

※年齢は12月1日時点

藤 山 大 49歳 議員歴11年 19項目

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	第2青函トンネル構想推進	福祉	町民が安心安全な町づくりとサポート体制
	若者の定住・少子化対策と高齢者にやさしい町づくりの政策提言	教育	福島商業高等学校存続対策
	危険と思われる町道整備と防災のスピーディーな対策の推進		文化・伝統を後世に残すための取り組み（四ヶ散米行列、奴行列、荒馬、七福神等）
財政	優先順位を持った財政運営の推進	その他	今後の「道の駅」のあり方
	町立診療所運営健全経営推進		各種行事への積極的な参加
経済	一次産業のさらなる発展への提言	その他	各種団体と協力し、経済効果に繋がる集客力が期待できるイベントへ発展させるための提言
	漁業者へのやさしい対応と漁獲量につながる新たな提言		松前半島高規格道路整備の推進
	農業者へのやさしい対応と後継者育成		観光客を増やすためのPR（岩部クルーズ・両記念館等）
	新型コロナウイルス対策（人的支援・町内経済支援）		インターネットを使っの報告 [YouTube、X (Twitter)、Zoom]
	B級グルメ等、福島町の良さのPR強化		



杉 村 志 朗 75歳 議員歴24年 7項目

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	防災危機管理の訓練	福祉	少子化対策と高齢者医療の推進
財政	無理のない基金の活用	教育	令和6年度高校入学者の増に期待
経済	スルメ加工者の高齢化対策	その他	運転免許返納者への対応
済	養殖アワビ飼育の安定営業		

佐 藤 孝 男 77歳 議員歴36年 14項目

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	若者の定住と雇用の場の推進	福祉	予防医療の推進
政	大型公共施設の健全な運営を注視 (吉岡温泉、種苗センター)	教育	学校給食での地場産物利用強化
財政	財政調整基金の健全な運用	教育	食育の取組み、体験学習の推進
経済	陸上養殖アワビの生産拡大	教育	高校の町外からの受け入れ強化
済	一次産業の振興と新規就業者の育成	その他	第2青函トンネルの実現に向けての推進
	ほだ木の確保のため町有林調査と作業路の整備	その他	松前半島道路(防災道路)の推進
福祉	町立診療所の健全運営	その他	各種行事の積極的参加



小 鹿 昭 義 71歳 議員歴4年 13項目

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	一人ひとりが輝く、みんなが主人公のまちづくりへの提言	福祉	お年寄りや身体の不自由な方の要望に応えていく仕組みの確立化を推進
	第2 青函トンネルの構想実現	社会	子どもたちの社会教育の充実を目的に、お年寄りとの交流機会を推進
政策	新しい風を吹き込み、安全安心で安定したまちを構築し、町民と共に未来に向かうまちづくりへの提言	教育	低学年向けにネイティブでやさしい英会話教育の場を提言
財政	財政歳入歳出の更なる透明化の向上を図り、健全な町運営を推進	子育て	家庭、学校、社会が連携した町民主体の文化、スポーツ活動を支援し、自ら学ぶ意欲と個性を伸ばしていく教育を推進
	経費全体についての見直しを行い、予算編成の見直しを提言		
経済	農業、漁業、水産、林業、商工業、観光などの地場産業の振興の推進	その他	町民の目線に立ち、町議、町職員と共に、話し合い、「町民のためになるのか。ならないのか」を見極め、課題に取り組む
	自然、文化、歴史など、まちの特性を活かした広域観光の事業の推進		
経済	新卒者や求職者のための雇用の場を確保するため企業誘致の推進を提言		

平 沼 昌 平 68歳 議員歴19年 14項目

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	IT環境の整備促進と移住者を呼び込む定住環境の整備促進	経済	高齢者再雇用に向けた対応と地元町民の理解による協力体制への理解提言
	第2 青函トンネル構想実現に向けた町内外に対する活動		ウィズコロナの対応に向けた生活環境の取組の提言
政策	防災対策の対応と危機管理の熟成を提言（避難路確保、避難備蓄庫等）	福祉	高齢化人口に対する福祉環境の充実と施設環境の整備に向けた提言
	人口減少に対する積極的な財政支援と効率的な事業支援の提言		道立福島商業高校存続のための生徒確保に向けた取組と提言
財政	子育て環境整備と出生率向上に向けた財政支援策について提言	教育	小・中・高一貫校に向けた町独自の教育体系
	農林水産業の担い手対策と地元企業の雇用環境の充実		議会議員の魅力化と議会活動の見える化に向けた取組
経済	移住促進に向けた対応と地元町民の理解による協力体制への提言	その他	女性議員・若者議員のなり手確保のための議会改革

木 村 隆 44歳 議員歴16年 9項目

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	総合計画6次への提案、提言	教育	義務教育予算の確保（教科担任制など）
財政	当町の脱炭素政策の具体的な方向性	教育	高校入学生徒のPR
経済	大型公共施設完成後の財政運営の注視	その他	松前半島道路（防災道路）計画の遂行
経済	コロナ5類移行後の経済循環政策	その他	第二青函トンネルの機運向上政策
経済	昆布養殖作業効率向上政策		

熊 野 茂 夫 74歳 議員歴8年 4項目

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	健全で持続可能な財政運営への提言をいたします	教育	福島商業高等学校存続のために活動いたします
財政	こども園、小・中学校の学習環境の改善と、基礎学力向上のための提言をいたします	その他	地域の生活環境の改善・整備について行政へ提言してまいります

平 野 隆 雄 75歳 議員歴28年 15項目

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	第2青函トンネル構想推進の実現へ	経済	エゾアワビの稚貝を全力で確保
行政	岩部クルーズ等の活性化による交流人口増	福祉	超高齢化と超人口減少に対するまちづくり提言
行政	福島（松浦）、松前（荒谷）間の新ルート防災道路の推進	福祉	吉岡温泉ゆとらぎ館オープン後の提言
財政	ふるさと応援基金の活用	福祉	がん検診の検診率向上推進
行政	町立診療所運営の健全経営実現へ	教育	少子化の中の教育行政推進
行政	旧改善センター、旧吉岡支所等の早期解体の実現へ	教育	縄文土器等による町づくり提言
経済	養殖コンブ製品増の推進	その他	両記念館、伊能忠敬公園の観光客に向けたPRを推進
経済	スルメ加工品以外の商品開発推進		

分野	具体的な目標項目	分野	具体的な目標項目
行政	「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進(各種計画に関する提言・検証)	福祉	過疎自治体における超高齢化対策に関する調査
	自律、協働の「小規模多機能自治」に関する調査		「健康な町づくり」(全町的な取り組み)で医療費の節減
	行政サービスの効率的な運営への提言(外部委託・時間差出勤・研修等)		公立診療所のあり方に関する調査研修
	防災対策の提言(災害弱者・訓練・冬季対策等：危機管理に関する研修)		在宅介護支援体制の整備（社会福祉協議会の役割）
	過疎自治体における政策推進のあり方	社会	労働者協同組合に関する調査研究(活動事例、行政連携)
	浄化槽（下水道整備）の普及推進		家庭ごみ等減量対策の具現化に向けた調査研修
	第2青函トンネル構想実現に向けた活動推進	教育	小中学校一貫教育、コミュニティスクールの調査研修
	ハラスメント条例の制定に向けた調査研究		過疎自治体における高等教育推進に関する調査
財政	財政健全化への取組（予算・決算審査・行政評価充実：基金の有効活用）	子育て	「子育て基本条例」制定に向けた取組み(情報収集・研修)
	退職手当制度の抜本的改善		「自分（達）ですべき事は自分（達）です」主体性をもった自治活動の推進
	各団体等への補助金、事業助成金等のあり方		食育・地産地消の推進(食育基本計画→情報周知・実践計画・研修)
経済	新しい仕事の創出(起業)に挑戦できる支援システムの創設	その他	わかりやすく、町民が参画出来る議会の実現(議会基本条例の周知)
	異業種連携による「福島ブランド」の開発(ブランド化システムの再検討)		活発な討議(討論)ができる議会の実現
	地場産品の6次産業化に関する調査研修		政策的な提案のできる議会の実現
	産業団体と課題に取り組む産業公社的仕組みづくりの調査研修		幅広い情報収集、積極的な研修参加
	地産地消、食育、環境リサイクルで「自律循環型の町づくり」の研修		視察の積極的な受け入れ
			ホームページの充実(提案、情報発信、参加型)
			各種行事への積極的な参加